お知らせ

水口歴史民俗資料館・水口城資料館 臨時開館のお知らせ

水口神社の春祭りである水口曳山祭が4月19日・20日に開催されることから、臨時開館します。水口歴史民俗資料館に展示中の大池町の曳山は20日に出庫し、祭りの後、呉服町の曳山が入庫します。この間曳山は展示しておりませんが、祭りに関係した資料を展示しておりますので、ぜひこの機会にお立ち寄りください。

●**日時**／4月19日(金)10時～17時
※20日は通常開館。
歴史民俗資料館は20日のみ無料。

障がいをお持ちの方のためのパソコン教室

●**日時**／原則として毎週金、土曜日13時30分～15時30分(センターの諸事情でお休みになる時もあります)
●**場所**／生活支援センター　あかつき
●**費用**／無料
●**内容**／ワード、エクセル、メール、インターネットの基礎
●**対象**／甲賀市・湖南市にお住まいの障がいをお持ちの方(種別不問)
自宅での受講可(必ずしもご希望に添えない場合もあります)
問／生活支援センター　あかつき
☎65-4641 ／Fax 65-4642

甲南第二地域市民センターが移転します

平成25年4月1日より、甲南第二地域市民センターが移転します。
新住所：甲南町杉谷71番地
　　杉谷公民館内
旧住所：甲南町杉谷106番地
　　JA南杣店内
問／甲南第二地域市民センター
☎86-8190 ／Fax 86-8191

平成25年度固定資産税評価額の縦覧

ご自分の土地や家屋の評価額が適正であるかを判断するため、縦覧帳簿で他の土地・家屋の価格と比較することができます。縦覧できる方は、市内に土地・家屋を所有される固定資産税納税者本人か、委任状により委任を受けた方に限ります。
●**日時**／4月1日(月)～5月31日(金)8時30分～17時15分(ただし土・日曜日、祝日は除く)
●**場所**／市役所水口庁舎　税務課
※縦覧の際には本人確認ができるもの〔運転免許証や固定資産税納税通知書(5月中旬発送予定)など〕と印鑑をご持参ください。
問／税務課資産税係
☎65-0680 ／Fax 63-4574

平成25年度健診(検診)カレンダーをご活用ください

平成25年度各種健診(検診)の日程等については、3月中旬～下旬に配布した「健診(検診)カレンダー」に掲載しています。
「健診(検診)カレンダー」は、区・自治会を通じて世帯ごとに配布しています。
区・自治会に加入されていない方は、市役所各地域市民センター・保健センターに置いてありますのでご利用ください。

問い合わせ
健康推進課　健康政策係
☎65-0703　Fax 63-4591

水口スポーツの森へ行こう　●4月の催し

甲賀市民スタジアム

6日(土)・13日(土)	全日本少年軟式野球大会(中学生軟式野球)
7日(日)	高松宮杯全国軟式野球大会地区予選(1・2部)(成年軟式野球)
14日(日)	甲賀市シニアリーグ(開幕)(シニア軟式野球)
21日(日)	天皇賜杯軟式野球大会地区予選(成年軟式野球)
27日(土)・28日(日)	全日本少年軟式野球県予選大会(中学生軟式野球)

多目的グラウンド

6日(土)	第10回甲賀市ふれあい交流グラウンド・ゴルフ大会(成年グラウンド・ゴルフ)
7日(日)・21日(日)	高円宮杯U－18 滋賀県リーグ(高校生サッカー)
14日(日)	高円宮杯U－15 滋賀県リーグ(中学生サッカー)
20日(土)	高円宮杯U－18 プリンスリーグ関西(高校生サッカー)
27日(土)	第6回体育協会長杯グラウンド・ゴルフ大会(成年グラウンド・ゴルフ)
29日(月)	クラブユース選手権大会(中学生サッカー)

陸上競技場

6日(土)・20日(土)・27日(土)	甲賀市陸協・マスターズ交流練習会(成人陸上)
7日(日)・14日(日)・28日(日)	JFLリーグ戦(入場料:有料)(男子サッカー) 7日　Mioびわこ滋賀　対　FC琉球 14日　Mioびわこ滋賀　対　福島ユナイテッドFC 28日　Mioびわこ滋賀　対　Y.S.C.C
13日(土)	プレナスなでしこリーグ2013(入場料:無料)(女子サッカー) 伊賀FCくノ一　対　スペランツァFC大阪高槻
21日(日)	第1回甲賀市陸上記録会(一般陸上)

●**年間予約に供しない一般利用開放日(7月分)のお知らせ**
- 野球場(市民スタジアム) …… 15日(祝)
- 多目的グラウンド …… 13日(土)・28日(日)
  ▶7月分の申し込み締め切り：4月30日(火)　※抽選日：5月5日(日)

問／水口スポーツの森管理事務所　☎・Fax 62-7529

5月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

こうか まちかど特派員
畑　恵子(はた けいこ)

馬上から心射止める椿神社流鏑馬(つばき やぶさめ)

矢をつがえる馬乗り人

甲賀町隠岐(おき)の椿神社の周囲には勇ましく鳥居が立ち並び、正面には同社の本地仏と伝わる平安時代作の薬師如来坐像が鎮座する薬師堂があります。そして、最近改築された真新しい本殿が集落を見渡すように建っています。

春例祭（4月第1日曜日）には県内でも数少ない「古式流鏑馬神事」が行われます。地域の皆さんが協力して、この伝統を継承し市指定無形民俗文化財に指定されています。

社伝によると、当地の領主、佐々木秀義の五男義清が守護となり、その子孫がこの地を隠岐と改め社殿を再興したと伝わっています。

この「流鏑馬」は、近年道路の舗装に伴って、馬が走ることや、走りながら矢を打つことなどが規制されてきましたが、「馬乗り人(うまのびと)」としての修行は今なお続けられています。三月一日に執り行われる「お御籤(みくじ)祭」は、暗闇の中のあらかたな空気に包まれた拝殿にて行われ、本年の「馬乗り人」と「馬宿役」が選ばれました。一生に一度の名誉とされる「馬乗り人」に選ばれた二十歳から三十歳の男子は、祭礼に向けての乗馬練習や流鏑馬の準備に入ります。前年度の「馬乗り人」（師匠と呼ぶ）が「古式流鏑馬奉仕覚書」に基づき、例祭に関わる心得を細かく教える役目を務めます。

また、祭例三日前には、馬乗り人宅に宮司を招き、お清め式が行われ、聖域としてしめ縄で囲われた精進部屋で一人だけの生活が始まります。その間、灯明、榊、洗米、塩、神酒、山海の幸をお供えし、椿神社や春日大社、境内の七箇所の宮に夜は十一時、朝は陽が昇る前の参拝を欠かさず行います。流鏑馬に使われる的木を、自ら合歓(ねむ)の木と藤ヅルを採取し、こしらえる作業も大切な役目です。

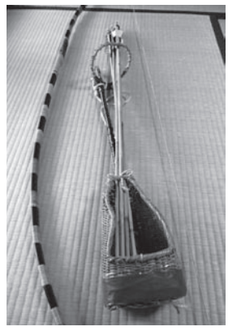
椿神社の祭事を行なう総代者は、「地域の皆さんの協力無しでは行えません」と話します。

今年の馬乗り人を務める小川普史(おがわひろふみ)さんは、「乗馬は思った以上に大変、精進し取り組みたい」と話し、師匠の竹山裕樹(たけやまひろき)さんは、「昨年を振り返りしっかり伝承したい」と話します。

流鏑馬奉納について記された碑

今年は、4月7日13時から祭事が（流鏑馬は14時30分頃）始まります。地域が守り継いできた古式ゆかしいお祭りをぜひ一目見にきてください。

問い合わせ
広報課　広報広聴係
☎65-0675
Fax 63-4619



流鏑馬に使われる弓矢と鞍